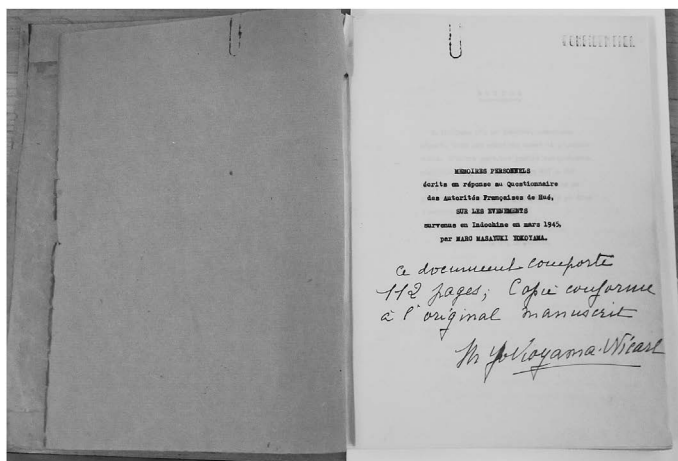


## 個人回想録

フエのフランス当局者からの質問事項に対する回答として  
1945年3月にインドシナで生じた出来事に関して  
マルク横山正幸記す<sup>2</sup>

この資料は112頁からなり、オリジナル原稿と合致するコピーである<sup>3</sup>

M. Yokoyama-Vicart<sup>4</sup>



## 注意書き

出発の前までに、横山氏 [M. Yokoyama] は、望んでいたように回想録 [ses mémoires] を完成させることができなかった。また、この回想録の一部（60頁より以降）は、草稿のままであって、後になって清書された。すなわち、横山氏は自身で最後の仕上げをすることはできなかった。

<sup>1</sup> ラバースタンプで CONFIDENTIEL と押印してある。

<sup>2</sup> タイプライターで印字されているフランス語の原文は、以下のとおりである。横山の氏名にカトリック洗礼名 Marc が付されている。

MEMOIRES PERSONNELS

écrits en réponse au Questionnaire des Autorités Françaises de Hué,

SUR LES ÉVÉNEMENTS survenus en Indochine en mars 1945,

par MARC MASAYUKI YOKOYAMA

<sup>3</sup> この部分は青インクのペンで手書きされている。Ce document comporte 112 pages, copie conforme à l'original manuscrit

<sup>4</sup> この部分も青インクペンの手書きで、アンダーラインが付されている。上の手書きとは書体が異なっている（インクの色も若干異なっている）と思われる。Vicart は横山の2番目の妻（もともとフランス国籍）の旧姓である。誰が、どのような意図をもって、妻の旧姓を併記する形で、これを記したのかは不明。